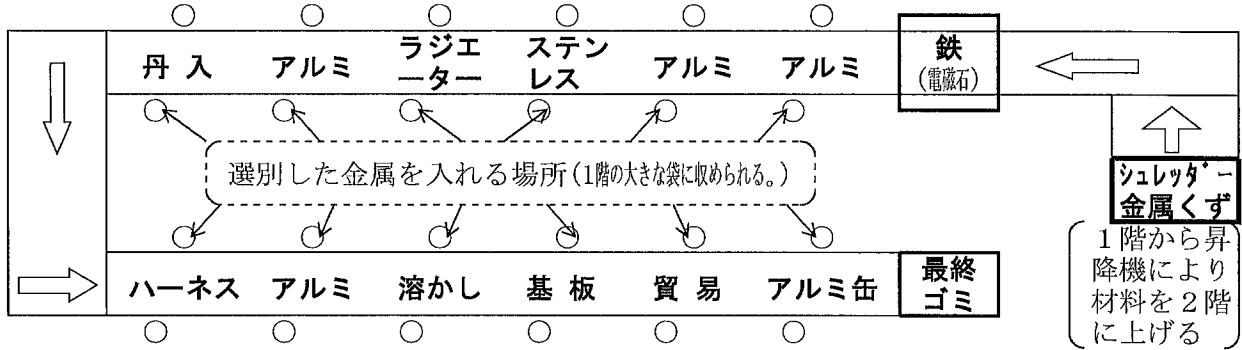


資源再生工場エコランドにおける「金属の選別」

1 ライン選別作業（2階）



※ その他の金属（下記の「3」）も大きなプラ箱に入れて選別している。

2 金属の性質 ①

名 称	性 質 等
アルミニウム	柔らかく加工しやすく軽いため、アルミサッシ、アルミ鍋、アルミ缶、アルミホイール等、広く使われている。アルミニウムの多くは、他の金属との合金である。
ステンレス	鉄に10.5%以上のクロムを含ませた合金である。ステンレスは、錆びにくいのが特徴であり、浴槽や流し台、包丁等に使われている。ニッケルが含まれているものは価値が高く、含まれていないものは価値が下がる。
ラジエーター	自動車のラジエーターにはいくつもの種類があり、材質としてはアルミニウム、真鍮、銅に分類される。鉄やプラスチック等のダストがついていると、買取価格が下げられるため、切り落とすようにする。
丹 入	亜鉛の合金であり、機械部品等で使われている。色はアルミニウムに似ているが、アルミと比べると重量がある。メッキや塗装がされていると、目視だけの判別は困難なため、「削って断面を見たり手にとって重量を見る」等して判別する。丹がつく合金には、銅と亜鉛からなる丹銅もある。
ハ ー ネ ス	自動車の内部を通っている電気信号線で、自動車を解体する時に出てくる。ケーブル以外の大いなる部品がついていると、買取価格が下げられるため、目立つダストは除去した方がよい。
溶 か し	アルミの中にいくつかの金属が混ざり合っていて、個々の金属に分別できないため、「溶かし」てリサイクルを行う。
基 板	プリント基板にIC等の実装部品がついた基板のことである。テレビやビデオデッキ等の基板層（スクラップ）は、買取価格が低く、パソコンのマザーボード等の基板層は、買取価格が高くなる。
貿 易	いろいろな金属などが含まれているが、日本での選別は採算が合わないため、中国へ輸出する。中国で細かい選別を行い、様々な金属などにリサイクルされる。
ア ル ミ 缶	飲料用のアルミ缶である。

3 金属の性質 ②

名 称	性 質 等
真 鍮	銅と亜鉛の合金（銅の割合は60～70%）で、その色から黄銅と呼ばれることもある。身近なものとしては、五円硬貨がある。用途は、水道蛇口（銀メッキ）、ナット、ラジエーター、吹奏楽器、アクセサリーなどである。
真 鍮 山	真鍮にステンレスなど、他の金属が附属したものである。
銅	非鉄金属スクラップの代表が銅であり、他の金属（アルミニウム、ステンレス、鉛等）に比べて、買取価格が高い。銅は、「電気が流れやすい、熱を伝えやすい」性質があるため、電線、エアコン配管等に使用される。また、柔らかく加工しやすいため、仏具や装飾品にも使用される。
鉛	重い金属のひとつであり、柔らかく伸びやすいので加工が容易である。融点が低いので、鋳造成型が簡単である。用途は、おもり、金属の接合材、化学工業機械、X線遮断材などである。
モーター(コイル)	モーターの種類としては、工業用、電子系、自動車用と様々な種類がある。そのため、買取価格は銅の割合により異なってくる。
エアーバッグ	自動車用のエアーバッグである。